

幕別町連携委託事業報告

プロジェクト: 幕別町農産物を活用したアスリート向けレシピの開発

研究員: 須永美歌子(児童スポーツ教育学部/体育スポーツ科学系・教授)

安達瑞保(児童スポーツ教育学部/体育スポーツ科学系・助教)

関根正美(体育学部/体育スポーツ科学系・教授)

富田幸祐(オリンピックスポーツ文化研究所・助教)

日程: 11月6日(土)~11月7日(日)

2021年11月6日~7日に北海道幕別町の委託研究プロジェクトの視察・打ち合わせを行いました。この委託研究では、いくつかのテーマに分かれて進めていますが、幕別町の特産物を使ったアスリートのためのレシピ開発というテーマでは、農業関係の生産現場や施設を訪問して各種の農産物に関する説明を受けました。また、町内のスポーツ施設を視察しながら町役場の方から幕別町のスポーツ実践についての説明を受けました。

6日には須永美歌子教授と安達瑞保助教が幕別町の札内コミュニティプラザで講演を行いました。当日は幕別町の飯田町長、菅野教育長をはじめ多くの方のご参加をいただきました。

幕別町は本学職員でもある高木美帆さんを始め、多くのオリンピック選手を輩出していることもあり、講演内容についての活発な質疑応答もなされました。

子どものスポーツを支える講演会

第一部: 女性アスリートの特性を考慮した指導方法(須永美歌子 教授) 写真1

第二部: 選手のパフォーマンスを上げる食事管理(安達瑞保 助教) 写真2

写真1



写真2



プロジェクト: オリンピアンを軸にした持続可能なまちづくりに関する調査研究

研究員: 齋藤雅英 (スポーツ文化学部 / 教育福祉系・准教授)

相川聖 (体育学部 / 助教)

外部協力者: 岡部康成 (帯広畜産大学)

岡部直子 (民生委員)

日程: 11月5日(金)~11月7日(日)

オリンピックを軸にした持続可能なまちづくりに関する調査研究のプロジェクトチームは、11月5日(金)から11月7日(日)に本プロジェクト研究に関する視察・打ち合わせを行いました。5日は、幕別町役場にて、幕別町役場の方々と帯広畜産大学の岡部康成先生、民生委員の岡部直子様と打ち合わせを行いました。その後、北海道幕別町の現地スポーツ施設の見学を行い、幕別町のスポーツ振興に関する取り組みについて理解を深めました。6日と7日は、本プロジェクト研究の協力者である帯広畜産大学の岡部康成先生とともに帯広畜産大学にて研究の打ち合わせを実施いたしました。

今回の視察・打ち合わせを通じて、まず、幕別町のスポーツ施設が充実していることが理解でき(写真3,4)、町民の方々の身近なところにスポーツがあると感じました。オリンピックの輩出要因を考えるうえで、地域のスポーツ施設は欠かすことはできないと考えられます。拝見させていただいた幕別町の充実したスポーツ施設は、オリンピックの輩出に寄与するものと思われます。

また、岡部康成先生との打ち合わせによって、本プロジェクト研究の具体的な方向性の決定し、調査・インタビュー方法やその項目の立案まで行うことができた。今回の打ち合わせで決定した内容を含め、本プロジェクト研究の概要を表1に示します。なお、本プロジェクト研究の実施に至るまでに、さらに検討を重ねていく予定です。



写真3 バスケットコート・テニスコート



写真4 サッカーグラウンド

表1 本プロジェクト研究の概要

本プロジェクト研究の目的	
幕別町のオリンピック輩出要因について明らかにし、オリンピックを軸とした持続可能な町づくりをするための取り組みを明らかにする。	
<p style="text-align: center;">調査による研究</p> <p style="text-align: center;">＜目的＞</p> <p>幕別町民が地域への愛着を形成する要因を明らかにする。</p> <p style="text-align: center;">＜方法＞</p> <p>地域に対する愛着（Place Attachment）を測定する尺度を、Williams and Vaske (2003) を参考にして作成する。上記の尺度を利用して、幕別町民300名程度を対象に調査を実施する。また、幕別町と同規模で対照となる市町村を選定して調査を同様の調査を実施し、幕別町の地域に対する愛着の特徴を明らかにする。</p>	<p style="text-align: center;">インタビューによる研究</p> <p style="text-align: center;">＜目的＞</p> <p>幕別町出身アスリートやその家族にインタビューし、幕別町のオリンピック輩出要因について明らかにする。</p> <p style="text-align: center;">＜方法＞</p> <p>Scannell and Gifford (2011) が提示したPlace Attachmentの構成要素である「Person (ヒト)」「Place (場所)」「Process (過程)」を参考にし、幕別町に対する愛着とスポーツへの取り組みについて、半構造化インタビューを実施する。</p>